



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社ロジネットジャパン
 コード番号 9027 URL <http://www.loginet-japan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 輝美
 問合せ先責任者 (役職名) 総務・企画担当部長 (氏名) 橋本 潤美

TEL 011-251-4114

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	24,953	2.8	248	△44.3	266	△52.4	68	△79.8
25年3月期第2四半期	24,285	21.7	445	6.6	559	46.8	341	121.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 161百万円 (33.3%) 25年3月期第2四半期 121百万円 (253.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	5.65	—
25年3月期第2四半期	26.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	31,047	7,309	23.2	589.80
25年3月期	30,926	7,240	23.1	584.05

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,204百万円 25年3月期 7,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	7.00	7.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,800	1.2	560	△22.0	510	△37.9	140	△66.9	11.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	14,021,363 株	25年3月期	14,021,363 株
26年3月期2Q	1,807,019 株	25年3月期	1,804,313 株
26年3月期2Q	12,215,925 株	25年3月期2Q	12,992,257 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績及び計画等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。なお、業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和をはじめとした経済政策の効果などを背景に穏やかな回復基調で推移したものの、予定されている消費税増税を見込んだ個人消費抑制への懸念などから、依然として先行きに不透明感の残る状況が続いております。

このような状況のもと、ロジネットジャパングループは、飲料水の製造販売などの事業の多角化をさらに推し進め、将来に繋げる経営基盤の拡充を行なうと共に、「スリム&ストロング&スピード」のローガンのもと、組織のスリム化や人員の適正配置など、徹底したコスト改革を行うことにより、収支の改善を図ってまいりました。

その結果、当社グループを構成する札幌通運グループでは、主に区域輸送の伸びにけん引されて貨物自動車運送部門の取扱が増加したことにより、営業収益は前年同期比9億1千2百万円増(+5.2%)の184億8千3百万円となりました。

一方、当社グループを構成する中央通運グループでは、鉄道利用運送部門が堅調に推移したことにより、営業収益は前年同期比1億8千8百万円増(+6.6%)の30億3千5百万円となりました。

また、同じく当社グループを構成する青山本店グループでは、倉庫部門に関連する貨物自動車運送事業が減収となったことにより、営業収益は前年同期比5億7千1百万円減(△15.0%)の32億4千4百万円となりました。

これらの結果、ロジネットジャパングループ全体の営業収益は、前年同期比6億6千8百万円増(+2.8%)の249億5千3百万円となりました。

利益面につきましては、増収による押し上げ効果はあったものの、原油価格の上昇による燃料費や航送料の負担増、外部経費の増加などにより、営業利益は前年同期比1億9千7百万円減(△44.3%)の2億4千8百万円となりました。また、前年は車両売却益等の計上があったことなどから、経常利益は前年同期比2億9千3百万円減(△52.4%)の2億6千6百万円となりました。

これらに、前年は札幌通運㈱における旧本社ビルの売却に伴う固定資産売却益8億1千7百万円、札幌通運㈱倉庫支店大曲営業所における減損損失3億6千7百万円を含む減損損失4億1百万円等の計上があったことなどから、四半期純利益につきましては、前年同期比2億7千2百万円減(△79.8%)の6千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の総資産は、前期末から1億2千1百万円増加し、310億4千7百万円となりました。

このうち、流動資産は6億円増加し、106億9千5百万円となりました。また、固定資産は4億7千9百万円減少し、203億5千2百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券の売却を行ったことによるものであります。

当第2四半期末の負債は、前期末から5千1百万円増加し237億3千8百万円となりました。

このうち、流動負債は9千5百万円減少し、175億1千5百万円となりました。この主な要因は、法人税等の支払いによるものであります。また、固定負債は1億4千7百万円増加し、62億2千2百万円となりました。この主な要因は、運転資金を長期借入金の調達により賄ったことによるものであります。

これらの結果、純資産は73億9百万円となり、純資産から少数株主持分を控除した後の自己資本比率は23.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月11日発表値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,988,991	2,570,818
受取手形	890,066	860,201
営業未収入金	5,809,210	5,909,430
たな卸資産	65,395	70,069
繰延税金資産	116,981	49,657
その他	1,233,257	1,243,729
貸倒引当金	△8,929	△8,780
流動資産合計	10,094,974	10,695,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,385,891	4,270,558
機械装置及び運搬具(純額)	3,570,377	3,536,666
土地	6,796,320	6,796,320
その他(純額)	942,449	941,462
有形固定資産合計	15,695,039	15,545,008
無形固定資産		
のれん	976,083	950,055
その他	210,041	209,315
無形固定資産合計	1,186,125	1,159,371
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311,915	981,273
繰延税金資産	175,166	180,266
差入保証金	1,776,752	1,827,636
その他	748,075	722,802
貸倒引当金	△61,249	△63,612
投資その他の資産合計	3,950,660	3,648,366
固定資産合計	20,831,825	20,352,745
資産合計	30,926,799	31,047,872

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	808,927	705,104
営業未払金	4,605,524	4,649,009
短期借入金	9,539,440	10,087,092
未払法人税等	496,933	215,295
役員賞与引当金	43,075	—
資産除去債務	44,898	44,618
その他	2,072,327	1,814,117
流動負債合計	17,611,127	17,515,237
固定負債		
長期借入金	4,693,439	4,866,327
繰延税金負債	273,109	242,480
退職給付引当金	173,117	181,406
役員退職慰労引当金	155,940	173,130
資産除去債務	73,345	74,091
その他	706,365	685,482
固定負債合計	6,075,316	6,222,917
負債合計	23,686,444	23,738,155
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	557,007	557,007
利益剰余金	6,167,949	6,151,399
自己株式	△531,623	△532,526
株主資本合計	7,193,332	7,175,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58,023	28,159
その他の包括利益累計額合計	△58,023	28,159
少数株主持分	105,046	105,677
純資産合計	7,240,355	7,309,717
負債純資産合計	30,926,799	31,047,872

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益	24,285,082	24,953,462
営業原価	22,993,859	23,854,443
営業総利益	1,291,222	1,099,018
販売費及び一般管理費	845,542	850,886
営業利益	445,680	248,131
営業外収益		
受取利息	9,425	8,116
受取配当金	29,054	24,596
寮収入	24,469	22,227
車輛売却益	97,420	4,843
補助金収入	17,821	37,929
その他	68,597	37,616
営業外収益合計	246,788	135,328
営業外費用		
支払利息	74,059	62,397
寮支出	49,812	43,286
その他	8,813	11,070
営業外費用合計	132,685	116,754
経常利益	559,783	266,705
特別利益		
固定資産売却益	817,418	6
投資有価証券売却益	—	88,504
特別利益合計	817,418	88,510
特別損失		
固定資産除売却損	46,098	2,417
減損損失	401,019	—
その他	75,328	776
特別損失合計	522,446	3,193
税金等調整前四半期純利益	854,754	352,022
法人税、住民税及び事業税	461,325	221,775
法人税等調整額	42,882	54,916
法人税等合計	504,207	276,692
少数株主損益調整前四半期純利益	350,547	75,330
少数株主利益	9,011	6,359
四半期純利益	341,535	68,970

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	350,547	75,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△229,435	86,183
その他の包括利益合計	△229,435	86,183
四半期包括利益	121,111	161,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,290	155,150
少数株主に係る四半期包括利益	8,820	6,362

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	854,754	352,022
減価償却費	670,160	630,927
減損損失	401,019	—
のれん償却額	26,028	26,028
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△346	2,214
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△38,845	△43,075
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,452	8,289
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△11,800	17,190
受取利息及び受取配当金	△38,479	△32,712
支払利息	74,059	62,397
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△88,504
有形固定資産売却損益(△は益)	△911,856	△2,079
有形固定資産除却損	47,428	2,720
投資有価証券評価損益(△は益)	10,581	—
売上債権の増減額(△は増加)	△148,643	△70,354
たな卸資産の増減額(△は増加)	△25,862	△4,674
仕入債務の増減額(△は減少)	39,810	△60,338
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,429	△22,536
未払金の増減額(△は減少)	13,173	△391,233
その他	△355,104	△244,873
小計	616,057	141,406
利息及び配当金の受取額	38,792	32,743
利息の支払額	△79,289	△66,068
法人税等の支払額	△108,743	△499,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	466,817	△391,890
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,354,870	△60,812
有形固定資産の売却による収入	950,893	65,563
有形固定資産の除却による支出	△22,631	△192
無形固定資産の取得による支出	△63,846	△23,442
投資有価証券の取得による支出	△100,836	△79,619
投資有価証券の売却による収入	—	561,454
関係会社株式の取得による支出	—	△300
貸付けによる支出	△880	△1,800
貸付金の回収による収入	6,998	3,585
その他の支出	△84,705	△57,106
その他の収入	72,492	17,733
投資活動によるキャッシュ・フロー	△597,386	425,062
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△390,000	607,000
長期借入れによる収入	2,390,951	1,902,509
長期借入金の返済による支出	△1,575,589	△1,788,969
リース債務の返済による支出	△89,401	△86,236
自己株式の売却による収入	687	—
自己株式の取得による支出	△1,056	△903
配当金の支払額	△90,951	△85,519
少数株主への配当金の支払額	△1,920	△1,925
財務活動によるキャッシュ・フロー	242,720	545,954
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	112,150	579,126
現金及び現金同等物の期首残高	2,583,977	1,980,791
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,696,128	2,559,918

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(開示の省略)

セグメント情報及び個別情報は、当第2四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。